

建学の精神・大学の基本理念

■建学の精神

建学の精神：「大志をまとえ」

学校法人西大和学園は1980年に「国づくりは人づくり、人づくりは教育から」の理念の下に設立されました。以来、西大和学園高等学校、西大和学園中学校、西大和学園カリフォルニア校、白鳳女子短期大学（現 白鳳短期大学）を次々と設立し、次代を担う若者の育成に努めてきました。

そして、その志の集大成として、2014年に開学したのが、大和大学です。

大和大学は「高等教育機関として、『人づくり』のためにどのような教育をすべきか」について検討を重ねた結果、たどり着いた結論がこの建学の精神「大志をまとえ」です。

現在の学生の皆さんは、1990年代から続く、長期景気停滞の時代に生まれ育ち、「真面目ではあるが、失敗を恐れ、挑戦をしようとしにくい」マニュアル世代と言われます。しかし、AIが急速な進化と普及を遂げようとする現代社会において、必要とされるのは「失敗を恐れず、挑戦する」姿勢を持った人材ではないか、そのような思いから建学の精神を「大志をまとえ」とし、大きな志を以て、自分の掲げる理想のために邁進する人材を育てよう、と志を立てました。

■教育の理念

教育の理念：「次代を担うにふさわしい、新たな価値を創造し、未来を切り拓く意志を持った人材の育成」

建学の精神「大志をまとえ」の下に、具体的にどのような教育をすべきか。それほどのような「志」を持つか、という問いに答えるのと同義であると考えています。

すなわち、この志は決して、自己本位のものであってはならず、これからの社会を支える人材として備えるべき志でなくてはなりません。

今、時代は経済が停滞し、国際社会におけるパワーバランスが転換点を迎える中、技術革新が急速に進んでいます。このような時代の転換点で、「新たな価値を創造し、未来を切り拓く」強固な意志を持つ人材を育てることこそが、本学が果たすべき役割であり、使命であると考え、これを教育の理念としました。